



2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年6月29日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7447 URL <https://www.nagaileben.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 徳江 健 TEL 03-5289-8200
 四半期報告書提出予定日 2020年7月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第3四半期の連結業績（2019年9月1日～2020年5月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	12,290	△4.9	3,440	△9.2	3,514	△8.5	2,426	△8.4
2019年8月期第3四半期	12,916	△4.2	3,786	△10.2	3,839	△10.1	2,649	△10.1

(注) 包括利益 2020年8月期第3四半期 2,425百万円 (△6.9%) 2019年8月期第3四半期 2,605百万円 (△13.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	73.61	—
2019年8月期第3四半期	79.68	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第3四半期	43,497	39,137	90.0
2019年8月期	44,281	39,721	89.7

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 39,137百万円 2019年8月期 39,721百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2020年8月期	—	0.00	—	—	—
2020年8月期（予想）	—	—	—	60.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 2020年8月期の連結業績予想（2019年9月1日～2020年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,400	3.7	5,167	5.1	5,242	5.0	3,605	4.6	109.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年8月期3Q	38,236,000株	2019年8月期	38,236,000株
② 期末自己株式数	2020年8月期3Q	5,376,686株	2019年8月期	4,983,157株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年8月期3Q	32,963,726株	2019年8月期3Q	33,249,742株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2020年4月2日付け「新型コロナウイルス感染症への対応状況および影響等に関するお知らせ」にて発表しましたように、新型コロナウイルス感染症を起因とする、医療現場におけるマスク等の資材不足という社会課題に応えるため、「衣を通じて、医療の現場をサポート」「医療の現場が求める特別な機能性、感性の実現」という当社グループの強みを生かした取り組みを実施しております。

当第3四半期連結累計期間においては、当社グループが新たに開発した感染対策商品のうち、

- ・リユーズブル マスク：4万枚
- ・リユーズブル アイソレーションガウン：1万枚

を医療機関、医療関連サービス業、地方自治体等へ寄付いたしました。

また、感染するリスクと向き合いながら、医療崩壊を防ぐため最前線で闘う医療従事者の方々への感謝として、全国紙3紙に「あなたの勇気、忘れない。」と題した応援メッセージ広告を5月に出稿しました。

新型コロナウイルス感染症の終息に向けて、当社グループは「いのちの力になりたい」「環境」「社会への還元」を柱とするSDGsの取り組みを、引き続き進めて参ります。

なお、上記取り組みに関して、当初予定外の費用が発生しておりますが、業績への影響は軽微であります。